

テレビインタビュー —名古屋市在メキシコ連絡員として—

名古屋市の在メキシコ連絡員として、先日（8月14日）メキシコシティの公営放送 CAPITAL 22 のテレビインタビューに応じた。



名古屋市とメキシコシティは姉妹都市でその歴史は40年前を超え、提携以来中身のある交流を行ってきたが、広報が足りないせいか一般にはあまり知られていないのが残念だ。

毎年の相互に公式派遣団を送るとともに、学校間の教育交流、姉妹動物園間の動物交流、上下水道技術支援など幅広い分野で交流が盛んである。世界に数ある姉妹都市交流の中でもこれほど熱心に交流を続けている例はあまりないのではないかとと思われる。

今から3年前に名古屋市から在メキシコシティ連絡員の役職の依頼を受けた時には、どうせシンボリックな仕事で大して中身はないのだろうと勝手に想像していたが、予想に反し交流のキーとなる重要な役割を果たすこともしばしばあり、いい意味で裏切られた感がある。



姉妹都市提携の産物とも言えるメキシコシティのナゴヤ中学における交流

インタビューは YOUTUBE にもアップされたのでリンクを目次に示した。